



西万木区の研修会（安曇川）



深溝区の地域調整会議（新旭）



荒川区の地域調整会議（朽木）



新庄区の避難訓練（新旭）



北船木区の避難訓練（安曇川）



鴨川平自治会の避難訓練（高島）

特集 1

「いつも」と「もしも」をつなぎ
みんなが助かる防災をデザイン

地域ぐるみで作る 個別避難計画

計画を作成することによって、計画作成者やその家族の命を守る可能性を高めます。もちろん、計画を完成させることも大切ですが、完成までに会議や

計画作成の効果

計画を作成することによって、計画作成者やその家族の命を守る可能性を高めます。もちろん、計画を完成させることも大切ですが、完成までに会議や

市では、避難行動要支援者に日頃から関わっておられる保健・福祉専門職（ケアマネジャー、相談支援専門員、訪問看護師等）、また地域で見守り活動を実施されている民生委員等の方々に参画いただき、計画作成に取り組んでいます。

専門職や民生委員の参画による計画作成

作成の重要性について理解を深める「研修会」、避難支援方法を検討する「地域調整会議」、計画の実効性を検証する「避難訓練」等を経て作成します。市ではこの「個別避難計画」の作成を推進しています。

近年、全国的に自然災害が多発しています。災害による被害者は、高齢者や障がい者等の自力で避難が難しい方々、いわゆる避難行動要支援者に集中しています。

高島市においては、琵琶湖西岸断層帯や南海トラフを震源とする震災、一級河川安曇川をはじめとする河川の氾濫・土砂災害等による災害への備えが必要です。避難行動要支援者を含む、住民一人ひとりの大切な命を地域のみならず守るため、誰一人取り残さない地域を目指す「個別避難計画」の作成に取り組んでみませんか。

「個別避難計画」とは

避難行動要支援者が災害時にどのような避難行動をとればよいのか、どのような避難支援が必要かについて、各地域の区・自治会、自主防災組織、民生委員、保健・福祉専門職、市職員等の関係者が連携し、心を通わせて地域ぐるみで作成する個別の避難行動計画のことです。

関係者が一堂に会して、計画

訓練等を経て、地域のみならず避難について話し合い、考え、理解しあえる過程が特に大切です。

個別避難計画の作成は、計画作成者のみに特化した取り組みではなく、「みんなが助かる防災をデザインする取り組み」にもつながります。

さあやってみよう！ 個別避難計画！

個別避難計画の作成に取り組んだ区・自治会からは「やってよかった」「毎年継続して取り組みたい」「地域のつながりが深まった」などたくさんの方の肯定的な感想をいただいています。防災を切り口に、日頃の地域課題の解決や支え合いを考えるきっかけにもなっています。

個別避難計画の作成を進める地域については、地域の災害リスクや避難行動要支援者の心身の状況等も考慮し、市から個別に取り組みを依頼します。その際は、計画作成にご協力をお願いします。

岡社会福祉課

☎（25）8120

この取り組みを通じて
まちづくりや
地域コミュニティの
活性化を図りたいと思います！

西万木区
地村 代理区長

西万木区
岩佐 防災リーダー

西万木区では、今年度、
計画作成に取り組んでいます。

西万木区
八田 区長

もしもの時、私たち専門職は
駆け付けられないので、
地域の方々の避難支援が
必要です。

計画相談支援センター 虹
井上 相談支援専門員

この取り組みをきっかけに
地域と福祉サービス利用者の方が
つながることができました。

新旭介護サービスセンター
里田 ケアマネジャー